

# ビオトープだより第14号

会員・BAより ビオトープに関する情報を提供します。

特定非営利活動法人  
日本ビオトープ協会  
<https://www.biotope.gr.jp/>

## 1. 盛岡だより

副会長・主席 BA 野澤 日出夫

2月になっても雪が降り続きます。(2月16日現在)

1月に、今年の新作の巣箱(ヤマガラ・シジュウカラ用)を作りました。素材は、たまっていた小田原蒲鉾の板で、29枚使っています。出入り口の巣穴は直径2.9ミリですから、無理してスズメも入るかもしれません…



新作の巣箱



シジュウカラ



ヤマガラ



カワラヒワ 好物のヒマワリの種を食べに来ます



エナガ 2月10羽近い群れでやって来ます



オオハクチョウ 家の前の中津川にて

### ビオトープの自然観察会の事例【総合学習の時間】



2004年から備北丘陵公園で継続して実施しているビオトープの自然観察会の事例を数回に分けてご紹介いたします。



#### ■ 目的

地元の自然について知り、「生き物に対してやさしい心」を育む。

#### ■ 自然観察会のテーマ

4つのテーマに基づき、体験を通じた学習を実施。

- ①センス オブ ワンダー
- ②自然観察会から環境問題を学ぶ
- ③森・草・昆虫などから学ぶ
- ④自然を守れば 自然が守ってくれる

#### ■ 『見る』 ⇔ 『考える』 ⇔ 『説明する』

- \* 「なぜ? どうして?」という疑問を持ち、それを自ら調べ、家族や友人に説明する。
- \* SDGsに注目し、持続可能な地球のあり方を自然体で考えるきっかけに。

#### ■ 概要 (スケジュール・テーマ) ※2021年度の例

- ◆ 第1回(6月) : 自然の中での観察会で、植物・昆虫と友達になろう!
- ◆ 第2回(9月) : 生き物から学ぼう・野山の危険を知ろう!
- ◆ 第3回(12月) : 植物や昆虫の不思議について学ぼう!
- ◆ 第4回(2月) : 児童による発表、冬の植物や生き物について学ぼう!

※ 毎年、担任の先生を交えて話し合いを行い、テーマや内容を決めています。

# 事例 1

今回は 2021 年度 第 1 回目の自然観察会についてご紹介いたします。

## 2021 年度 第 1 回 自然観察会

テーマ

自然の中での観察会で、植物・昆虫と友達になろう！

- ◆ 日時 : 2021年6月
- ◆ 対象 : 小学3年生 (20名)
- ◆ 概要 :
  - ① 事前質問への回答
  - ② 『備北丘陵公園のビオトープ』 『ビオトープって何?』
  - ③ 『公園の中の植物について』 『コナラについて』
  - ④ 『生き物の分類』 『虫の育ち方』 など
  - ⑤ 野外フィールド 「昆虫&植物観察」
  - ⑥ 昆虫と植物の採集・スケッチ・昆虫標本づくり

### 1 事前質問への回答



事前に寄せられた質問について

### 2 ビオトープって?



「平成15年にビオトープをつくりました」  
「ビオトープとは何か? なぜ? どうして?」

### 3 植物の話



公園内の植物の話・コナラについて

### 4 昆虫について



生き物の分類と虫の育ち方について

### 5 屋外の自然観察



園内の植物と昆虫の観察

### 6 植物と昆虫のスケッチ & 昆虫標本づくり



植物のスケッチ



昆虫のスケッチ



昆虫標本づくり



植物標本

**募集** 皆さまも ビオトープ観察会の事例や SDGs に関する取組みなどあれば、ぜひご紹介ください!